

令和6年2月7日

福島大学環境放射能研究所 第10回成果報告会 開催のお知らせ

本学環境放射能研究所は、研究成果を学外（地域の方や放射能研究の専門家等）へ向けて報告する「成果報告会」を毎年行っています。この度、令和6年2月29日（木）に第10回目となる成果報告会を開催することになりました。

本会では、「福島森と海はどうなっているか」をテーマに、市民の方々を対象としたシンポジウムを実施いたします。

研究成果をわかりやすくお伝えするとともに、参加者との意見交換を通して研究成果が地域に還元される事を目指しています。

- 日 時：令和6年2月29日（木）13:00～16:30（市民向けシンポジウム）
- 場 所：コラッセふくしま 4階多目的ホール
（福島県福島市三河南町1番20号）
オンライン同時配信予定
- 発表者：環境放射能研究所 所属研究者
- 申 込：参加費無料・事前登録制
特設サイト（<https://www.ier.fukushima-u.ac.jp/aprm>）より
参加登録ください。



←特設サイトに
リンクします

事前参加登録締切は2月23日（金）とさせていただきます。

インターネット環境がない方は、2月22日（木）までに電話・FAXにて下記お問い合わせ先までご連絡ください。

※事前の周知と当日のご取材よろしくお願ひします。

取材をご希望の方は、2月26日（月）までに下記お問合せ先までご連絡ください。

（お問い合わせ先）
福島大学環境放射能研究所 事務室
電話：024-504-2721
FAX：024-503-2921
E-mail：ier@adb.fukushima-u.ac.jp

福島の 森と海は どうなっているか

Forest and Marine Environments
in Fukushima now

開催日時

2024年 2月 29日(木) 13:00~16:30

会場

コラッセふくしま 4F 多目的ホール

オンライン同時配信

対象者

一般市民、行政、研究機関等関係者

参加無料

オンライン参加可
要事前登録

市民向けシンポジウム登壇者

「ALPS処理水放出前後の海のトリチウム」

高田 兵衛 TAKATA Hyoe
福島大学 環境放射能研究所 准教授

「森林生態系における放射性核種循環の
理解に向けて」

ヴァシル・ヨシエンコ Vasyi YOSCHENKO
福島大学 環境放射能研究所 教授

「福島の農業と林業の「再生」
—物質循環の視点から—」

金子 信博 KANEKO Nobuhiro
福島大学 食農学類 教授

「魚類の移動生態の解明と
福島県の漁業復興」

和田 敏裕 WADA Toshihiro
福島大学 環境放射能研究所 准教授

「小動物に蓄積したわずかな量の
放射性ストロンチウムを追いかける」

高貝 慶隆 TAKAGAI Yoshitaka
福島大学 共生システム理工学類 教授

「人為起源および天然トリチウム放射性核種に
よる陸水滞留時間の数値モデリング」

マキシム・グシエフ Maksym GUSYEV
福島大学 環境放射能研究所 特任准教授

主催

後援

